

複合型居住施設用自動火災報知設備点検票						
名 称				防 火 管理者	㊟	
所 在				立会者	㊟	
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日			
点 検 者	資格 番号	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL			
	氏名		住所			
点 設 備 名	受 信 機	製造者名				
		型 式 等				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
予備電源 (内蔵型) ・非常電源	外 形					
	表 示					
	※端子電圧	V				
	※切替装置					
	※充電装置					
	※結線接続					
受 信 機	周 囲 の 状 況					
	外 形					
	表 示					
	警戒区域の表示装置					
	電 圧 計	V				
	ス イ ッ チ 類					
	ヒ ュ ー ズ 類					
	※継電器					
	表 示 灯					
	通 話 装 置					
	※結線接続					
中 継 器	接 地					
	附 属 装 置					
	※火災表示等	蓄積式				
		アナログ式				
		二信号式				
		そ の 他				
	※注 意 表 示					
回 路 導 通						
設 定 表 示 温 度 等						
感 知 器 作 動 等 の 表 示						
予 備 品 等						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第35

複合型居住施設用自動火災報知設備（その2）

感 知 器	外	形					
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分					
		感 知 区 域					
		適 応 性					
		機 能 障 害					
	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温 (再) 熱アナログ				
		分 布 型	空 気 管 式				
			熱電対式・熱半導体式				
		感 知 線 型					
	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ				
分 離 型							
※ 炎 感 知 器		赤外線 紫外線					
※多信号感知器・複合式感知器							
	遠隔試験機能を有する感知器						
発 信 機	周 囲 の 状 況						
	外	形					
	表 示						
	押しボタン・送受話器						
	表 示 灯						
音 響 装 置	外	形					
	取 付 状 態						
	音 圧 等						
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動					
※蓄 積 機 能							
※二 信 号 機 能							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第35

複合型居住施設用自動火災報知設備（その3）

自動試験機能	予備電源・非常電源							
	受信機の火災表示							
	受信機の注意表示							
	受信機・中継器の制御機能・電路							
	感知器							
	感知器回路・ベル回路							
連動機能								
無線機能								
総 合 点 検								
同時作動								
※煙感知器等の感度								
地区音響装置の音圧								
※総合作動								
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器				メーターリレー試験器			
	加煙試験器				炎感知器用作動試験器			
	外部試験器							
	煙感知器用感度試験器							
	減光フィルター							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。